令和３年１２月６日

保育所在園児保護者　各位

座間市長　佐藤　弥斗

（公　印　省　略）

　　　秋から冬にかけての感染症流行期に向けた対応について（依頼）

　日頃より本市保育行政に御理解、御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

秋から冬にかけては、例年、インフルエンザ等、発熱や咳などの呼吸器症状がみられる感染症や、ノロウイルス等による感染性胃腸炎が流行しやすい時期となります。保育所等は、乳幼児が集団生活を送る場所であるため、感染症が発生した場合には感染が拡大しやすいという特徴があります。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染者数は落ち着きを見せておりますが、秋から冬にかけての感染症対策としても引き続き、手洗い・消毒やうがいなどの基本的な感染症対策を継続していただきますようお願いいたします。

これまでも保護者の皆様には多大なる御協力を頂いておりますが、次の事項につきまして、引き続き御協力をお願いします。

１　毎朝の検温や風邪症状の確認等、健康観察に御留意いただくとともに、お子様の体調にいつもと異なる様子が見られる場合などには、登園を控えていただき、かかりつけ医療機関を受診していただくようお願いいたします。

２　お子さまや同居の御家族が、保健福祉事務所や医療機関の指示のもとＰＣＲ検査等を受ける場合は、検査結果が判明するまでの間、お子様の登園を控えるようお願いいたします。また、速やかに、園へ御連絡ください。

３　風邪症状がある場合には、自身での検査キットの判定のみで感染の有無を判断するのではなく、速やかに医療機関を受診し、医師の判断を受け、集団生活に支障がないことを確認していただくようお願いします。

４　園児や職員等の施設関係者が新型コロナウイルスに感染した場合、一定期間、臨時休園とさせていただく場合があります。臨時休園の実施や期間等につきましては、感染状況や保健福祉事務所の指示等を踏まえ、決定させていただきます。

問合せ先

座間市役所子ども未来部保育課

ＴＥＬ　０４６－２５２－７２０２